

WEEKLY BULLETIN

会報 2016-2017

4月6日(木) 第35号
第2828回例会
第2510地区

●本日のロータリーソング 君が代、四つのテスト

Rotary



軽種馬生産とJRAの競馬 札幌東ロータリークラブ

札幌競馬場 場長 小玉 剛資 氏



私はJRAに入会し、栗東トレーニングセンター(滋賀県)で競走馬をトレーニングする施設内の競走馬診療所で競走馬の治療に従事。獣医師として駆け出しの頃、諸先輩獣医師について、ミホノブルボン、スーパークリーク、フレッシュボイス、オグリキャップ、ステイゴールド、サッカーボーイといった名馬を診療。今でもオグリキャップのゴム毬のように弾力がある筋肉とミホノブルボンの1分間に30回を切る心拍音を覚えている。そのため全速力時は7~8倍にまで心臓の能力を高めることができる(競走馬の平均的な心拍数は32~36回。最高心拍数は人と同じ230~240程度)。

軽種馬の生産頭数は日本経済の浮き沈みを反映。日本の馬主には個人経営者のトップが多く、バブル期はIT関連や不動産業界の方が多数。バブル期は市場売却率、市場取引価格が急上昇。その状況にオグリキャップ登場による競馬人気が加わり、軽種馬生産者は急激に生産頭数を増加させた。バブル後に急激に市場取引総額が低下。ただし、1998年から始まった社台グループを中心としたセレクトセールにおいて、高血統・高資質馬が今までのように庭先取引(相対取引)ではなく市場で取引されるようになった。現在でも日本は世界第5位。2014年の日本の種牡馬、繁殖牝馬および生産頭数は、種牡馬頭数215頭、繁殖牝馬頭数9,036頭、生産頭数6,737頭でした。北海道は種牡馬の約93%にあたる215頭が繋養されており、約98%のサラブレッドが生産されている。競走馬はサラブレッドの国際登録機関で、本交による繁殖しか認められていない。馬は季節繁殖動物で繁殖時期は1月下旬から5月上旬で、人気種牡馬ともなるとこの期間に300頭近くの繁殖牝馬に交配するので、1日3回、朝8時又は9時、昼の1時、夕方5時の種付をおよそ3ヶ月間続ける。サラブレッド産業に於ける種牡馬の経済効果をディープインパクトで考察すると、ここ数年はリーディングサイヤーと言って生まれた子供がレースで獲得した総賞金額という数字でトップを独走。そのディープインパクトがどのくらい種付料収入を得ているかということ、昨年の種付頭数は230頭、種付料は1回3000万円230×3000で69億円。軽種馬生産界の賞金獲得で快走する吉田勝巳代表のノーザンファームの昨年の競馬での総取得賞金でさえ約140億円である。

本日のプログラム

バギオ基金について

一般財団法人比国育英会バギオ基金
副会長 斉藤 実 氏 (東京臨海RC)

調教師は、常に周辺牧場との間で馬を入れ替え、馬に適度に休養を与えながら馬を出走させる。実際にレースに何頭の馬が必要かという、1日に最大で3か所の競馬場でレースが行われる。1レースに平均15頭が出走すると、12レースで180頭、3競馬場で計540頭。JRAの競走へは1回出走すると翌週以降の競馬にしか出走できないルールがあり、1週あたり最大で540頭×3日の1,620頭の競走馬の確保が必要。

トレーニングセンターの競走馬診療所には50人ほどの臨床獣医師が発走業務、ハンデキャッパー、裁決業務、企画業務等に従事。一般的な内科や外科の診療や治療のほか、競走馬特有の病気である運動器疾患やリハビリテーションのスペシャリストを養成・勤務。診療所内ではコンピューターでの解析が可能なレントゲン、エコー、MRIといった機器があり、特にレントゲンはトップクラスの解像度で髪の毛の細さの骨折線を診断。馬は体重が500kgもあるため、手術のために仰臥位にすると肺が重い胃や腸管に押しつぶされる。麻酔をかけて手術できる体位にすること自体がリスクの高い行為。ヒト同様にトレーニングやレースによる疲労骨折が多い。手術例のうち約7割は関節鏡によるヒザからの骨片摘出術。競走馬の肢はガラスの肢と呼ばれ、ヒト属と同じ組成の骨や筋肉にもかかわらず、時速60キロ以上のスピードで2分間以上の疾走が可能。この持続力が地上で一番速いほ乳類と言われる所以。競走中の馬の肢1本には約1トンの力がかかっているため、関節の形状が複雑な腕節(前肢のヒザ)などでは、衝撃により関節面が粉碎。螺子による骨折の固定術も一般的に実施。復帰後に重賞競走を勝った馬も数多く存在。ただし、レースに復帰には1年以上も要することがある。簡単な良い競走馬の見分け方をご紹介します。馬券購入の参考にしていただければ幸い。

マンスリー
メモ

【名前・マークの由来】

1905年シカゴで最初のクラブが誕生。例会場所を輪番(ローテーション)で提供しあったことから「ロータリー」の名がついた。輪番にちなみ6本スポークの歯車がエンブレムになっている。